

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）		0	0	84,790					
（財源内訳）	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金			56,526					
	一般財源			28,264					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	全国市町村国際文化研修所 派遣受講者数	年度内派遣受講者数	人	目標	0	0	1	
					実績	0	0	1	
					目標達成率（％）	0	0	100	
	②				目標				
					実績				
					目標達成率（％）				

3 事業の振り返り

必要性の点検	（1）実施することによるメリット
	<p>（内容、程度等）</p> <p>当市に転入する外国人、観光で訪れる外国人は増加しており、市民の意識は徐々に国際化に向いている。国際交流員による出前講座の依頼も増えており、市民の国際交流員に対する期待も大きい。また、ここ数年間に国際交流員を必要とする機会が増えており、特に通訳・翻訳を支援する機会が多いことから、通訳・翻訳のスキル向上は必要である。</p> <p>全国市町村国際文化研究所における研修では、「通訳・翻訳」に関する専門的な知識を身に付け、実践的なトレーニングを積むことができるため、研修に派遣する国際交流員は、より正確で円滑な「通訳・翻訳」が可能となる。このようなスキル向上により、当市の国際交流事業を効率的に推進していくことができると同時に、市民を対象とした国際交流関連事業の質も高まり、研修の成果を地域に還元することが可能となる。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	（１）目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
	（２）実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	計画どおりの国際交流員の派遣が達成できた	
実現性の点検	（１）事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	国際交流員を派遣し受講させることで、必要とする翻訳・通訳のスキルを業務として身につけさせることを目的としており、受講後の実務において十分に反映できるものと見込まれる。
	（２）公共性の評価	（具体的内容）
	本研修及び調査・研究を通じて <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	必要とする翻訳・通訳のスキルを業務として身につけさせることで、業務の質の向上や住民サービスの向上につなげる。

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	目的に応じた研修の受講機会を得られるよう、開催される研修科目を考慮し、受講者を派遣する。				